
令和5年度(2023年度) 入学者選抜試験要項

1. 総合型選抜入試
2. 学校推薦型選抜入試
3. 一般選抜入試
4. 一般選抜入試 大学入学共通テスト利用
5. 特別選抜入試 卒業生子女・帰国子女・編入学



商学部

法学部

現代教養学部

建学の精神：公正な社会観と倫理観の涵養
教育理念：徹底した少数教育を通じて、公正な社会観と倫理観を涵養し、
実力と創造力をそなえた有能な社会人を育成する

目次

共通事項

1. 募集定員および日程	1
2. 出願における注意事項等	2
3. 受験における注意事項等	2
4. 納入金／特待生	3
5. 出願から入学手続までの流れ	5
6. Web出願	6
7. 受験票の印刷	6
8. 合格発表	6
9. 入学手続	7

総合型選抜入試

1. 特待生	8
2. 一般	10
3. スポーツ、文化	11
4. 社会人	12

学校推薦型選抜入試

1. 公募制	14
2. 特待生	16
3. 指定校	18

一般選抜入試

1. 1期（3科目判定／2科目判定）	19
2. 2期（3科目判定／2科目判定）	20
3. 3期（自由選択試験）	21
4. 出題教科、科目について	22
5. 併願について	24

一般選抜入試 大学入学共通テスト利用

1. 1期／2期／3期	23
2. 併願について	24

特別選抜入試

1. 卒業生子女	25
2. 帰国子女試験	26
3. 編入学試験	27

教育理念と3つのポリシー

1. 商学部	28
2. 法学部	29
3. 現代教養学部	30

（本学の建学の精神、教育理念は表紙に記載）

共通事項

■ 学部・学科および定員

学部・学科	定員
商学部・商学科	360名
法学部・法学科	260名
現代教養学部・現代教養学科	100名

■ 日程

試験区分および募集方法	募集人員			出願期間	試験日	合格発表	入学手続期間		
	商学部 商学科	法学部 法学科	現代教養学部 現代教養学科						
総合型選抜入試	特待生		若干名	若干名	若干名	9月22日(木) ~ 10月6日(木)	10月15日(土)	11月1日(火) ~ 11月17日(木)	
	一般	1期	40名	30名	10名	9月22日(木) ~ 10月6日(木)	10月15日(土)	11月1日(火) ~ 11月17日(木)	
		2期				11月4日(金) ~ 11月17日(木)	11月26日(土)	12月2日(金) ~ 12月16日(金)	
		3期				1月20日(金) ~ 2月1日(水)	2月11日(土)	2月17日(金) ~ 3月1日(水)	
		4期 <small>※現代教養学部のみ</small>				—	—	2月20日(月) ~ 3月10日(金)	3月15日(水)
	スポーツ・文化	1期	40名	25名	若干名	9月22日(木) ~ 10月6日(木)	10月15日(土)	11月1日(火) ~ 11月17日(木)	
		2期				11月4日(金) ~ 11月17日(木)	11月26日(土)	12月2日(金) ~ 12月16日(金)	
		3期				1月20日(金) ~ 2月1日(水)	2月11日(土)	2月17日(金) ~ 3月1日(水)	
	社会人	1期	若干名	若干名	若干名	9月22日(木) ~ 10月6日(木)	10月15日(土)	11月1日(火) ~ 11月17日(木)	
		2期				11月4日(金) ~ 11月17日(木)	11月26日(土)	12月2日(金) ~ 12月16日(金)	
		3期				1月20日(金) ~ 2月1日(水)	2月11日(土)	2月17日(金) ~ 3月1日(水)	
	学校推薦型選抜入試	公募制		15名	15名	5名	11月1日(火) ~ 11月10日(木)	11月19日(土)	12月1日(木) ~ 12月16日(金)
		11月18日(金) ~ 12月2日(金)	12月10日(土)				12月20日(火) ~ 1月10日(火)		
特待生		若干名	若干名	若干名	11月1日(火) ~ 11月10日(木)	11月19日(土)	12月1日(木) ~ 12月16日(金)		
指定校		80名	50名	15名	11月1日(火) ~ 11月10日(木)	11月19日(土)	12月1日(木) ~ 12月16日(金)		
付属校		35名	20名	若干名	11月1日(火) ~ 11月10日(木)	11月26日(土)	12月1日(木) ~ 12月16日(金)		
一般選抜入試	1期	3科目判定	40名	40名	20名	12月15日(木) ~ 1月19日(木)	<A日程> 1月30日(月) <B日程> 1月31日(火)	2月8日(水) ~ 2月20日(月)	
		2科目判定	20名	20名	10名				
	2期	3科目判定	15名	10名	10名	1月20日(金) ~ 2月16日(木)	2月25日(土)	3月3日(金) ~ 3月15日(水)	
		2科目判定	10名	10名	5名				
	3期	自由選択試験	10名	10名	5名	2月17日(金) ~ 3月13日(月)	3月18日(土)	3月19日(日) ~ 3月24日(金)	
	大学 入学 共通 選抜	1期	3科目判定	20名	10名	10名	12月15日(木) ~ 1月19日(木)	大学入学共通テスト 試験日	2月8日(水) ~ 2月20日(月)
			2科目判定	5名	5名	5名			
2期		2科目判定	10名	10名	5名	1月20日(金) ~ 2月16日(木)	1月14日(土)		
3期	2科目判定	5名	5名	若干名	2月17日(金) ~ 3月2日(木)	1月15日(日)	3月10日(金) ~ 3月17日(金)		
特別選抜入試	帰国子女試験		若干名	若干名	若干名	11月18日(金) ~ 12月2日(金)	12月10日(土)	12月20日(火) ~ 1月10日(火)	
	卒業生子女		若干名	若干名	若干名	11月18日(金) ~ 12月2日(金)	12月10日(土)	12月20日(火) ~ 1月10日(火)	
	編入学試験		若干名	若干名	若干名	11月18日(金) ~ 12月2日(金)	12月10日(土)	12月20日(火) ~ 1月10日(火)	

※ Webからの出願登録および検定料の支払いは出願期間最終日15時までです。

※ 提出書類はすべて郵送必着です。

※ 出願期間最終日のみ窓口受付を実施します。

※ 一般選抜入試を除くすべての選抜において、試験実施時期の新型コロナウイルス等の感染拡大状況によっては、ICTを活用したオンライン面接等、選抜方法を変更する場合があります。

また、出願期間・試験日・合格発表・入学手続期間においても変更する場合があります、その際は、本学ホームページを通じてお知らせする予定です。

■ 出願資格

< 総合型選抜入試 / 特別選抜入試 >

各選抜区分のページにてご確認ください。

< 学校推薦型選抜入試 / 一般選抜入試（大学入学共通テスト利用含む） >

- (1) 高等学校もしくは中等教育学校を卒業した者、および令和5年3月卒業見込みの者。
 - (2) 通常の課程による12年の学校教育を修了した者、および令和5年3月修了見込みの者。
 - (3) 外国において、学校教育における12年の課程を修了した者、および令和5年3月修了見込みの者。
またはこれに準ずる者で文部科学大臣の指定したもの。
 - (4) 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者、
および令和5年3月修了見込みの者。
 - (5) 専修学校の高等課程（修業年限が3年以上であること、その他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る）で、
文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者。
 - (6) 文部科学大臣の指定した者。
 - (7) 高等学校卒業程度認定試験規則による高等学校卒業程度認定試験に合格した者、および令和5年3月までに合格見込み
の者。（旧規定による大学入学資格検定に合格した者を含む）
 - (8) その他相当の年齢に達し、本学において高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者。
- ※ 当出願資格に加え、各選抜区分における出願要件も確認してください。

■ 出願における注意事項

- (1) すべてWeb出願となります。
- (2) 出願期間最終日のみ窓口受付を実施します。
提出窓口：中央学院大学 入試広報課（本館2階）
時間：10時から16時
- (3) 提出された出願書類や納入された入学検定料は、返還いたしません。
- (4) 出願後の学部・コース等の変更は認めません。
- (5) 視力・聴力等に障害のある方で、受験に際して特に配慮を必要とする場合は、事前に入試広報課へご相談ください。

■ 受験における注意事項

- (1) 試験当日の集合時刻・場所等の詳細については、受験票にてご確認ください。
- (2) 試験当日の開門は集合時刻1時間前、試験室への入室は集合時刻30分前からとします。当日の案内係にしたがってください。
- (3) 試験当日は我孫子駅北口より無料スクールバスを運行します。混雑が予想されますので時間には余裕を持って行動してください。運行ダイヤについては、本学ホームページにてご確認ください。
- (4) 受験票を忘れた場合は、試験当日総合案内へ申し出てください。
- (5) 試験開始後20分まで遅刻を認めます。ただし、このための試験時間の延長は認めません。
- (6) 試験中の途中退室は原則として認めません。やむをえない場合は試験監督者の指示にしたがってください。
- (7) 試験当日はマスクの着用をお願いします。上履き等は必要ありません。
- (8) 試験当日は受験票、筆記用具（HBの鉛筆等・消しゴム）を必ず持参してください。
- (9) 学生食堂の営業は行いません。各自、必要に応じて昼食等の準備をしてください。
- (10) 試験当日、受験生以外は試験室へ入室できません。
- (11) 試験室内における携帯電話等の使用は禁止です。<時計としての使用不可>

■ 試験場

中央学院大学（試験はすべて本学において実施します）

所在地 〒270-1196 千葉県我孫子市久寺家 451

（連絡先） 中央学院大学 入試広報課 TEL. 04-7183-6516 <直通>

交通機関 <電車の場合>

- ・ JR 常磐線、JR 成田線、東京メトロ千代田線直通「我孫子」駅下車
北口より無料スクールバスにて約7分、または徒歩約20分

（試験日当日は特別ダイヤで運行します。1週間前を目安にHPの交通案内をご確認ください。）

<車の場合>

- ・ 本学正門前の駐車場（無料）へ駐車してください。

■ 受験時における宿泊先

本学では、宿泊施設等の斡旋は行っておりませんが、主な周辺宿泊施設をご案内しますので、ご参照ください。

ホテル名	最寄駅	電話番号	備考
柏プラザホテル	柏	04-7147-1111	柏駅南口徒歩1分
ザ・クレストホテル柏	柏	04-7146-1111	柏駅西口徒歩2分
ホテルマークワンアピコ	天王台	04-7186-1717	天王台駅北口徒歩1分
セントラルホテル取手	取手	0297-72-1123	取手駅東口徒歩2分

■ **納入金** 以下、実績となります。令和5年度の納入金につきましては合格後、「入学手続の手引き」をご確認ください。

<初年度納入金>

令和4年度実績（単位：円）

		入学手続時納入金	後期納入金	初年度納入金	
入学金 ※1		300,000	—	300,000	
授業料 ※2		350,000	350,000	700,000	
施設設備費		300,000	—	300,000	
代理徴収金	学生会費	入会金 ※1	500	500	
		年会費	3,000	3,000	
	後援会費	入会金 ※1	15,000	15,000	
		年会費	15,000	15,000	
	学友会費		10,000	—	10,000
	学生教育研究災害傷害保険料 ※1 ※3		3,300	—	3,300
学研災付帯賠償責任保険料 ※1 ※3		1,360	—	1,360	
合計		998,160	350,000	1,348,160	

本学を卒業した者の子女または兄弟姉妹が本学を卒業・在籍している場合は、入学金の減免制度があります。

詳しくは、入試広報課（TEL:04-7183-6516）までお問い合わせください。

※1 初年度のみ納入金 ※2 授業料は入学手続時と後期（各350,000円）に分納することができます。

※3 編入学で3年次編入の場合は学生教育研究災害傷害保険料1,750円、学研災付帯賠償責任保険料680円となります。

<次年度以降納入金>

令和4年度実績（単位：円）

		前期納入金	後期納入金	年間納入金
授業料		350,000	350,000	700,000
施設設備費		300,000	—	300,000
代理徴収金	学生会費	3,000	—	3,000
	後援会費	15,000	—	15,000
	学友会費	10,000	—	10,000
合計		678,000	350,000	1,028,000

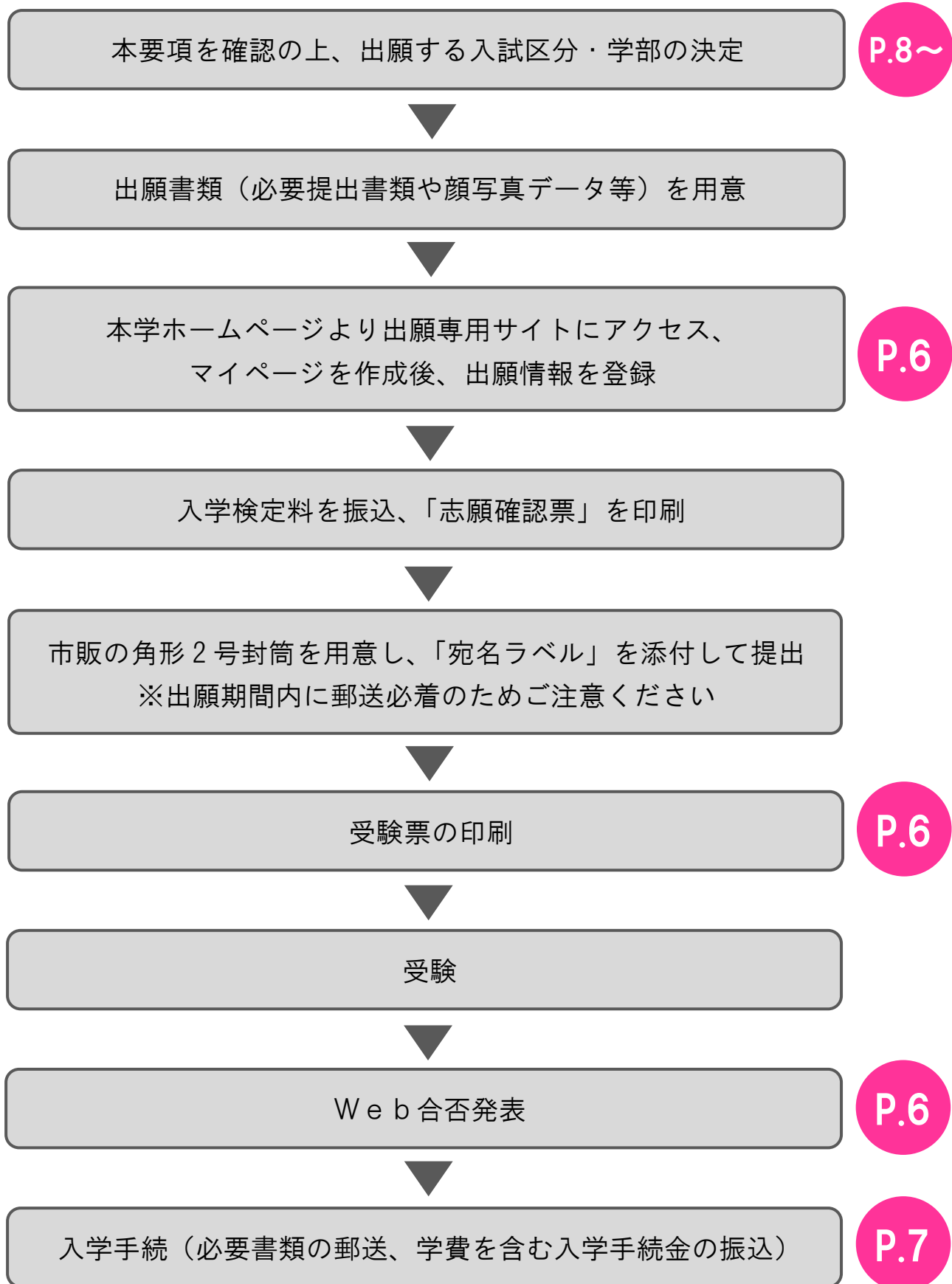
■ 特待生

対象		特典
総合型選抜入試 ＜特待生＞	合格者	第4種：入学金 30 万円の納入免除
総合型選抜入試 ＜スポーツ・文化＞	成績優秀者	第1種：入学金・年間授業料・施設設備費の合計 130 万円の納入免除 第2種：入学金・年間授業料の合計 100 万円の納入免除 第3種：入学金・前期授業料の合計 65 万円の納入免除 第4種：入学金 30 万円の納入免除
学校推薦型選抜入試 ＜特待生＞	合格者	第2種：入学金・年間授業料の合計 100 万円の納入免除 第3種：入学金・前期授業料の合計 65 万円の納入免除
一般選抜入試 (大学入学共通テスト利用含む)	成績優秀者	第2種：入学金・年間授業料の合計 100 万円の納入免除 第3種：入学金・前期授業料の合計 65 万円の納入免除 第4種：入学金 30 万円の納入免除

■ 個人情報の取扱い

出願を通して収集した住所・氏名等の個人情報は、入学に関する資料の発送や統計的集計にのみ利用いたします。個人情報は厳重に管理いたします。

出願から入学手続までの流れ



■ 出願方法（Web出願）

出願期間内であればいつでも出願は可能です。（ただし、出願書類の提出締切日にはご注意ください）

- (1) 事前準備
 - ・パソコン、スマートフォンなどインターネットにつながる環境およびプリンター
 - ・出身学校調査書等の提出書類

※ 選抜区分によって提出書類が異なります。必ず各選抜区分のページを確認してください。

※ 総合型選抜入試（スポーツ・文化）、学校推薦型選抜入試（指定校、付属校）の出願時には認証コードが必要となります。認証コードは別途お知らせいたします。
- (2) Web出願サイトへアクセス
 - ・各出願期間に本学ホームページよりWeb出願サイトへアクセスしてください。

※ Web出願は土日・祝日問わず24時間可能です。

ただし、出願期間最終日は15時までとなりますので、ご注意ください。
- (3) マイページの作成
 - ・顔写真データや個人情報など必要事項を入力し、マイページを作成します。

＜ 顔写真データ提出の注意事項 ＞

 - ※ 出願3ヶ月以内に撮影したもので、正面、脱帽、背景は無地（白、青またはグレー）に限ります。
 - ※ 胸より上から頭まですべて入っている写真に限ります。
 - ※ 壁に近づきすぎると、影が濃く出て、輪郭が不明瞭になる恐れがあります。
 - ※ フラッシュを使用すると顔全体が白くなり過ぎ、陰影がなくなる場合があります。
 - ※ 個人が特定しづらいものは使用できません。
- (4) 出願する選抜方法を選択

出願期間中にマイページへログインし、選抜方法・志望学部等を登録してください。
- (5) 検定料の支払い
 - ・クレジットカード、コンビニエンスストア、ペイジーの3種類の支払い方法が選択できます。
- (6) 必要書類の印刷
 - ・マイページにログインし、『出願状況の確認』から「志願確認票」「宛名ラベル」を印刷してください。

※ 併願の場合、「志願確認票」はすべて印刷し、「宛名ラベル」はいずれか1枚を印刷してください。
- (7) 必要書類の郵送
 - ・印刷した「志願確認票」とその他必要書類（出身学校調査書等）をあわせて出願期間内に「書留・速達」で郵送してください。
 - ・郵送用の封筒は市販の角2封筒をご用意いただき、印刷した「宛名ラベル」を貼付してください。

※ 選抜区分によって提出書類が異なります。必ず各選抜区分のページを確認してください。

※ 提出書類は出願期間内に郵送必着です。出願期間最終日には本学窓口でも受付をします。（16時まで）

■ 受験票の印刷

受験票の準備が整ったら、登録したメールアドレスに通知が届きます。Web出願サイトのログイン画面へ進み、マイページ内『出願状況の確認』から受験票をダウンロードし、印刷して試験当日必ず持参してください。

■ 合格発表

インターネット

発表当日10時より本学ホームページからWeb出願サイトのログイン画面へ進み、マイページ内『出願状況の確認』から合格の確認ができます。なお、合格に関して電話・本学窓口等による問い合わせには一切応じることはできません。

追加合格について

一般選抜入試(大学入学共通テスト利用含む)では追加合格の可能性のある者に対して「追加合格候補者」という通知を行います。

追加合格とは、合格者の入学手続状況により入学予定者に欠員が生じた場合に入学を許可されるものであり、追加合格になった場合は、本学より連絡をいたします。

なお、追加合格候補者の人数や順位等についての問い合わせには一切応じることはできません。

■ 入学手続

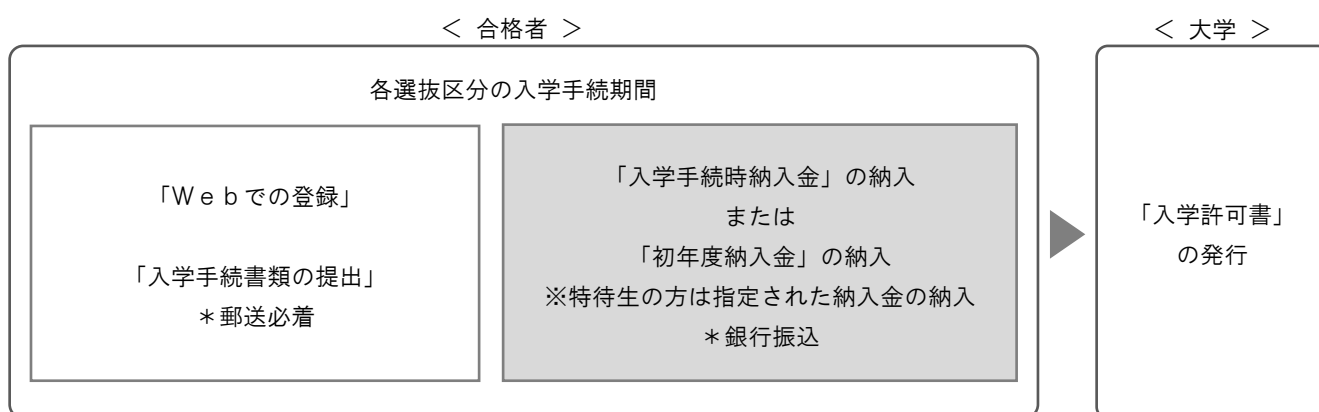
< 入学手続についての注意事項 >

- (1) Web出願サイト内『出願状況の確認』から合否を確認し、案内にしたがって入学手続サイトに進んでください。
必ず、指定の入学手続締切日までに入学手続を完了させてください。
(本学ホームページ>Web出願サイト>入学手続サイト※入学手続は合格者のみ確認可能)
- (2) 入学手続に関する詳細は、「入学手続の手引き」に記載します(入学手続サイトからダウンロード)。
- (3) 入学手続は「入学手続時納入金の納入」と「Webでの登録」、「入学手続書類の提出」により完了となります。
すべての入学手続が確認でき次第、「入学許可書」をWeb上で順次発行いたします。

< 入学手続時納入金の納入方法および手続概要 > ※納入金の詳細は本要項 P.3にてご確認ください。

一括納入による入学手続

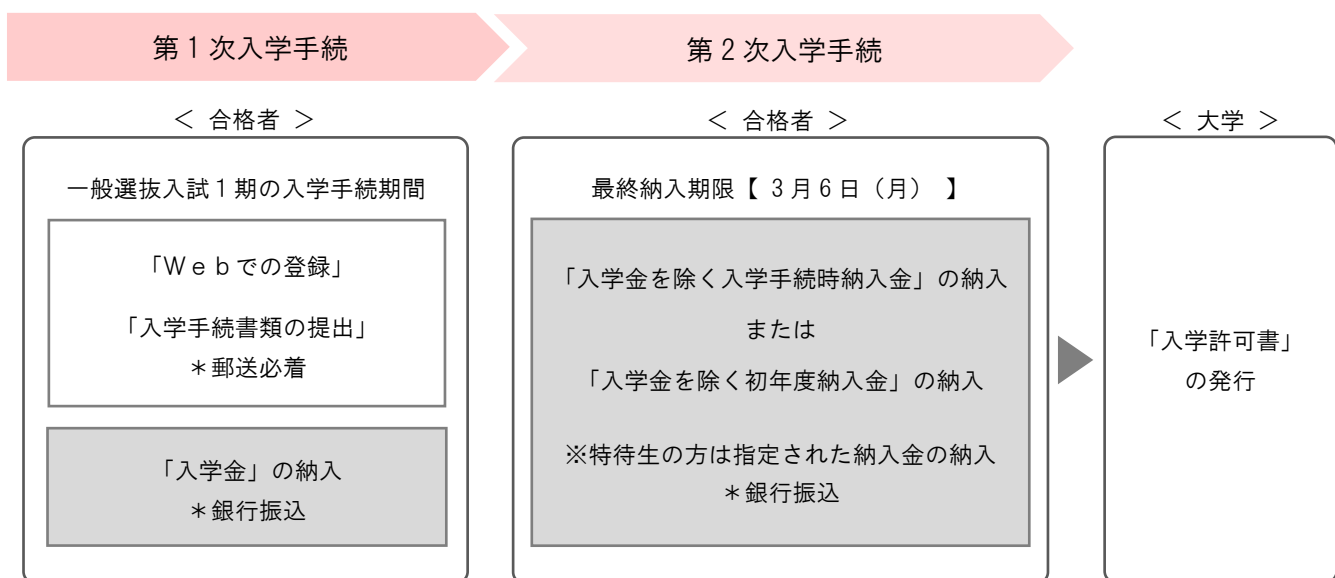
【対象：総合型選抜入試、学校推薦型選抜入試、一般選抜入試(大学入学共通テスト利用含む)、特別選抜入試】



2段階納入による入学手続

【対象：一般選抜入試 1期のみ】※大学入学共通テスト利用は対象外です。

※ 2月20日(月)までに第1次入学手続を行い、最終納入期限である3月6日(月)までに第2次入学手続を行ってください。



< 入学辞退について >

入学手続完了後に入学を辞退する場合は、令和5年3月31日(金)(郵送必着)までに所定の入学辞退届を提出してください。
学校推薦型選抜入試(公募制)、一般選抜入試、特別選抜入試(帰国子女試験・編入学試験)では、入学金を除く全ての納入金(授業料・施設設備費・代理徴収金)を返還いたします。

なお、総合型選抜入試、学校推薦型選抜入試(特待生・指定校・付属校)、特別選抜入試(卒業生子女)では、代理徴収金のみの返還となります。詳細は「入学手続の手引き」にて、ご確認ください。

総合型選抜入試 < 特待生 >

※本学の総合型選抜入試(一般1期)との併願可。
(ただし、同一学部のみ)

■ 日程

出願期間 * 郵送必着	試験日	合格発表	入学手続き期間 * 郵送必着
9月22日(木) ~ 10月6日(木)	10月15日(土)	11月1日(火)	11月1日(火) ~ 11月17日(木)

■ 出願要件

1. 中央学院大学の教育理念およびアドミッションポリシーを理解し、本学への入学を第一志望とする者。(専願)
2. 日本の高等学校または中等教育学校を令和4年3月に卒業した者および令和5年3月卒業見込みの者。
3. 次のいずれかの資格を有する者。学部により資格が異なります。

3学部共通

[簿記検定分野]

- 簿記検定(日本商工会議所)3級以上
- 簿記実務検定(全国商業高等学校協会)2級以上
- 簿記能力検定(全国経理教育協会)2級以上

[情報処理関連分野]

- 情報処理検定(全国商業高等学校協会)2級以上
- 情報技術検定(全国工業高等学校長協会)2級以上
- ITパスポート試験(情報処理推進機構)合格
- 基本情報技術者試験(情報処理推進機構)合格
- パソコン利用技術検定(全国工業高等学校長協会)2級以上

[ビジネス系検定分野]

- ビジネス実務法務検定(東京商工会議所)3級以上
- リテールマーケティング(販売士)検定(日本商工会議所)3級以上
- 商業経済検定(全国商業高等学校協会)2級以上
- ビジネス文書実務検定(全国商業高等学校協会)2級以上
- 秘書技能検定(実務技能検定協会)2級以上

[英語検定分野]

- 実用英語技能検定(日本英語検定協会)準2級以上
- 英語検定(全国商業高等学校協会)2級以上
- TOEFL iBT(一般社団法人CIEE国際教育交換協議会)36点以上
- 国際連合公用英語検定(日本国際連合協会)C級以上

商学部のみ

[情報処理関連分野]

- ICTプロフィシエンシー検定(ICTプロフィシエンシー検定協会)準2級以上

[ビジネス系検定分野]

- 日本語ワープロ検定(日本情報処理検定協会)2級以上

[英語検定分野]

- GTEC(ベネッセコーポレーション)4技能版900点以上
- TOEIC L&R(一般財団法人国際ビジネスコミュニケーション協会)400点以上または
TOEIC S&W(一般財団法人国際ビジネスコミュニケーション協会)200点以上
- IELTS(日本英語検定協会)3.5以上
- TEAP(日本英語検定協会)200点以上 ○ TEAP CBT(日本英語検定協会)370点以上
- ケンブリッジ英語検定(一般財団法人日本ケンブリッジ英語検定機構)135点以上

法学部・現代教養学部のみ

- [情報処理関連分野] ○ ICTプロフィシエンシー検定(ICTプロフィシエンシー検定協会)3級以上

- [ビジネス系検定分野] ○ 日本語ワープロ検定(日本情報処理検定協会)1級以上

[英語検定分野]

- GTEC(ベネッセコーポレーション)3技能版450点以上または4技能版690点以上
- TOEIC(一般財団法人国際ビジネスコミュニケーション協会)400点以上または
TOEIC Bridge(一般財団法人国際ビジネスコミュニケーション協会)70点以上

- [法学検定分野] ○ 法学検定(日弁連法務研究財団)ベーシック(基礎)

- [歴史検定分野] ○ 歴史能力検定(歴史能力検定協会)日本史または世界史3級以上

- [漢字検定分野] ○ 日本漢字能力検定(日本漢字能力検定協会)準2級以上

- [日本語検定分野] ○ 日本語検定(日本語検定委員会)2級以上

- [時事検定分野] ○ ニュース時事能力検定(日本ニュース時事能力検定協会)3級以上

■ 出願書類

1. 志願確認票
2. 出願シート（本学 HP よりダウンロード、A4 サイズ・片面印刷）
3. 資格保有の証明書（賞状等のコピー・A4 サイズ）
4. 出身学校調査書

■ 入学検定料

35,000 円

※本学の総合型選抜入試（一般・1期）を併願する場合は 45,000 円

出願後の返金はできません。特待生の出願要件を十分ご確認の上、出願してください。

■ 選抜方法

「書類審査」：(1) 出願シート (2) 資格の内容 (3) 出身学校調査書

「面接審査」：グループ面接を行います。（約 20 分・面接官 2 名・受験生 1～3 名）

■ 特待生制度

合格者には次の①、②いずれかの特典を付与します。

① 第 4 種特待生+

入学金
30 万円納入免除



本学アクティブセンターの資格取得講座のうち希望の 2 講座を無料で受けられる権利を付与。講座無料の権利は 4 年間有効。

② 第 4 種特待生

入学金
30 万円納入免除

■ 入学前教育

大学入学後の学びに向かうモチベーションを高めると共に、大学生としての課題や目的を発見できるよう入学手続完了者には「入学前教育」を実施します。

※実施時期は令和 4 年 12 月～令和 5 年 3 月を予定しています。詳細は本学よりご案内します。

総合型選抜入試 < 一般 >

※1期は本学の総合型選抜入試(特待生)との併願可。
(ただし、同一学部のみ)

■ 日程

	出願期間 * 郵送必着	試験日	合格発表	入学手続期間 * 郵送必着
1期	9月22日(木) ~ 10月6日(木)	10月15日(土)	11月1日(火)	11月1日(火) ~ 11月17日(木)
2期	11月4日(金) ~ 11月17日(木)	11月26日(土)	12月2日(金)	12月2日(金) ~ 12月16日(金)
3期	1月20日(金) ~ 2月1日(水)	2月11日(土)	2月17日(金)	2月17日(金) ~ 3月1日(水)
4期	2月20日(月) ~ 3月10日(金)	3月15日(水)	3月16日(木)	3月16日(木) ~ 3月23日(木)

※4期は「現代教養学部」のみ募集いたします。

■ 出願要件

1. 中央学院大学の教育理念およびアドミッションポリシーを理解し、本学への入学を第一志望とする者。(専願)
2. 日本の高等学校または中等教育学校を令和4年3月に卒業した者および令和5年3月卒業見込みの者。
3. 次のいずれかに該当する者。
 - ・ 本学の教育分野に関して積極的な勉学意欲のある者
 - ・ 高度な資格や優れた技能をもつ者
 - ・ スポーツ・文化・芸術等の活動において優れた能力をもつ者
 - ・ 高等学校内外において指導的役割を果たした者
 - ・ 社会的貢献活動の経験がある者

■ 出願書類

1. 志願確認票
2. 出願シート(本学HPよりダウンロード、A4サイズ・片面印刷)
3. 出身学校調査書

■ 入学検定料

35,000円

※ 本学の総合型選抜入試(特待生)を併願する場合は45,000円。

■ 選抜方法

「書類審査」: (1) 出願シート (2) 出身学校調査書

「面接審査」: グループ面接を行います。(約20分・面接官2名・受験生3~5名)

■ 入学前教育

大学入学後の学びに向かうモチベーションを高めると共に、大学生としての課題や目的を発見できるよう入学手続完了者には「入学前教育」を実施します。

※ 実施時期は令和4年12月~令和5年3月を予定しています。詳細は本学よりご案内します。

※ 3期、4期試験日での入学者は対象外となります。

総合型選抜入試 < スポーツ・文化 >

■ 日程

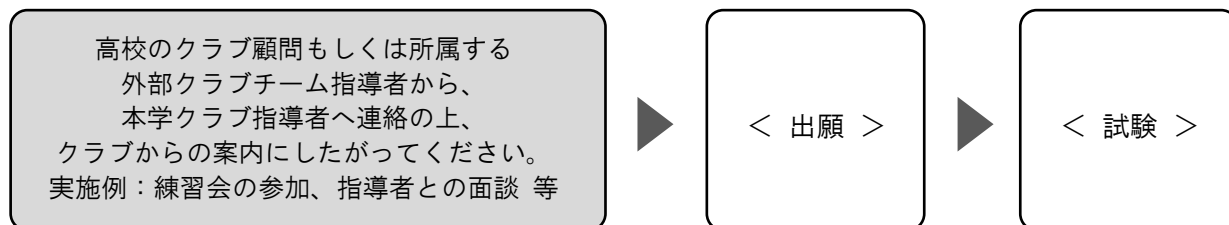
	出願期間 * 郵送必着	試験日	合格発表	入学手続期間 * 郵送必着
1 期	9月22日(木) ~ 10月 6日(木)	10月15日(土)	11月 1日(火)	11月 1日(火) ~ 11月17日(木)
2 期	11月 4日(金) ~ 11月17日(木)	11月26日(土)	12月 2日(金)	12月 2日(金) ~ 12月16日(金)
3 期	1月20日(金) ~ 2月 1日(水)	2月11日(土)	2月17日(金)	2月17日(金) ~ 3月 1日(水)

■ 出願要件

1. 中央学院大学の教育理念およびアドミッションポリシーを理解し、本学への入学を第一志望とする者。(専願)
2. 日本の高等学校または中等教育学校を令和4年3月に卒業した者および令和5年3月卒業見込みの者。
3. 本学が指定する次のスポーツ競技種目および文化活動において将来性があり、本学入学後も当該活動を継続する意志のある者。

【強化指定クラブ】 ● 駅伝部 ● 硬式野球部 ● ゴルフ部 ● サッカー部 ● バレーボール部 ● 吹奏楽団 ● チアリーディング部

■ 「スポーツ・文化」の流れ



■ 出願書類

1. 志願確認票
2. 出願シート
(本学 HP よりダウンロード、A4 サイズ・片面印刷)
3. 出身学校調査書

■ 選抜方法

- 「書類審査」：(1) 出願シート
(2) 出身学校調査書
- 「面接審査」：グループ面接を行います。
(約 20 分・面接官 2 名・受験生 3~5 名)

■ 入学検定料 35,000 円

■ 特待生制度

特待生の方には審査結果に応じて次の第1種~第4種いずれかの特典を付与します。

※ すべての合格者に特典を付与するものではありません。 ※ 奨学金の支給は該当項目の納入免除により、これに代えるものとします。

	入学金 30 万円	前期授業料 35 万円	後期授業料 35 万円	施設設備費 30 万円
第 1 種	免除	免除	免除	免除
第 2 種	免除	免除	免除	
第 3 種	免除	免除		
第 4 種	免除			

■ 入学前教育

大学入学後の学びに向かうモチベーションを高めると共に、大学生としての課題や目的を発見できるよう入学手続完了者には「入学前教育」を実施します。

※ 実施時期は令和4年12月~令和5年3月を予定しています。詳細は本学よりご案内します。

※ 3期試験日での入学者は対象外となります。

総合型選抜入試 < 社会人 >

■ 日程

	出願期間 * 郵送必着	試験日	合格発表	入学手続期間 * 郵送必着
1 期	9月22日(木) ~ 10月 6日(木)	10月15日(土)	11月 1日(火)	11月 1日(火) ~ 11月17日(木)
2 期	11月 4日(金) ~ 11月17日(木)	11月26日(土)	12月 2日(金)	12月 2日(金) ~ 12月16日(金)
3 期	1月20日(金) ~ 2月 1日(水)	2月11日(土)	2月17日(金)	2月17日(金) ~ 3月 1日(水)

■ 出願要件

1. 中央学院大学の教育理念およびアドミッションポリシーを理解し、本学への入学を第一志望とする者。(専願)
2. 日本の高等学校または中等教育学校を令和3年3月以前に卒業した者。
3. 社会人としての経験と大学での勉学を将来に生かすことに意欲的である者。

■ 出願書類

1. 志願確認票
2. 出願シート (本学 HP よりダウンロード、A4 サイズ・片面印刷)
3. 出身学校調査書

■ 入学検定料

35,000 円

■ 選抜方法

- 「書類審査」: (1) 出願シート (2) 出身学校調査書
「面接審査」

学校推薦型選抜入試 < 公募制 >

※他大学との併願可、本学の学校推薦型選抜入試
(特待生)との併願可。(ただし、同一学部のみ)

■ 日程

	出願期間 * 郵送必着	試験日	合格発表	入学手続期間 * 郵送必着
1 期	11月 1日(火) ~ 11月10日(木)	11月19日(土)	12月 1日(木)	12月 1日(木) ~ 12月16日(金)
2 期	11月18日(金) ~ 12月 2日(金)	12月10日(土)	12月20日(火)	12月20日(火) ~ 1月10日(火)

■ 出願要件

1. 日本の高等学校(中等教育学校の後期課程を含む)を令和4年3月に卒業した者および令和5年3月卒業見込みの者。
2. 全体の学習成績の状況(評定平均値)が3.0以上で出身学校長の推薦を受けることができる者。
※ 学習成績について、令和5年3月卒業見込みの者は第3学年1学期(2学期制にあっては前期)まで、令和4年3月卒業者は卒業時のものとします。

■ 出願書類

1. 志願確認票
 2. 活動報告書(本学HPよりダウンロード、A4サイズ)
 3. 出身学校調査書
 4. 出身学校長推薦書(本学HPよりダウンロード、A4サイズ)
 5. 証明書類(賞状等のコピー)(A4サイズ、該当者のみ)
- ※ 本学の学校推薦型選抜入試(特待生)と併願する場合、「活動報告書」、「出身学校調査書」、「出身学校長推薦書」等はそれぞれ1通で結構です。「志願確認票」はすべて印刷し、同封してください。

■ 入学検定料

35,000円

※ 本学の学校推薦型選抜入試(特待生)を併願する場合は45,000円(一括出願のみ有効)

■ 選抜方法

「書類審査(出身学校調査書等)」と「面接審査」との総合評価により合否判定を行います。

「書類審査」について: 本学の基準により、活動報告書、学習成績の状況、出身学校調査書等への記載内容をそれぞれ点数化します。

対象書類	該当項目	評価対象
調査書	特別活動の記録	学内で委員長・部長などの指導的役割を1年間以上果たした者
	指導上参考となる諸事項	部活動、ボランティア活動、取得資格等
	資格	3級以上に相当する資格(主催団体・種目は問いません)
	スポーツ	都道府県大会等における成績
	文化	コンクール・展覧会等における成績
	ボランティア	具体的な活動内容
	その他	その他記載された内容

下記の項目に該当する場合は証明書（賞状等のコピー）をA4サイズにコピーし添付してください。

該当項目	評価対象
資格 ・ 検定	<p>3 学部共通</p> <p>[簿記検定分野]</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 簿記検定（日本商工会議所）3 級以上 ○ 簿記実務検定（全国商業高等学校協会）2 級以上 ○ 簿記能力検定（全国経理教育協会）2 級以上 <p>[情報処理関連分野]</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 情報処理検定（全国商業高等学校協会）2 級以上 ○ 情報技術検定（全国工業高等学校長協会）2 級以上 ○ IT パスポート試験（情報処理推進機構）合格 ○ 基本情報技術者試験（情報処理推進機構）合格 ○ パソコン利用技術検定（全国工業高等学校長協会）2 級以上 <p>[ビジネス系検定分野]</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ ビジネス実務法務検定（東京商工会議所）3 級以上 ○ リテールマーケティング（販売士）検定（日本商工会議所）3 級以上 ○ 商業経済検定（全国商業高等学校協会）2 級以上 ○ ビジネス文書実務検定（全国商業高等学校協会）2 級以上 ○ 秘書技能検定（実務技能検定協会）2 級以上 <p>[英語検定分野]</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 実用英語技能検定（日本英語検定協会）準 2 級以上 ○ 英語検定（全国商業高等学校協会）2 級以上 ○ TOEFL iBT（一般社団法人 CIEE 国際教育交換協議会）36 点以上 ○ 国際連合公用英語検定（日本国際連合協会）C 級以上 <p>商学部のみ</p> <p>[情報処理関連分野]</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ ICT プロフィシエンシー検定（ICT プロフィシエンシー検定協会）準 2 級以上 <p>[ビジネス系検定分野]</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 日本語ワープロ検定（日本情報処理検定協会）2 級以上 <p>[英語検定分野]</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ GTEC（ベネッセコーポレーション）4 技能版 900 点以上 ○ TOEIC L&R（一般財団法人国際ビジネスコミュニケーション協会）400 点以上または TOEIC S&W（一般財団法人国際ビジネスコミュニケーション協会）200 点以上 ○ IELTS（日本英語検定協会）3.5 以上 ○ TEAP（日本英語検定協会）200 点以上 ○ TEAP CBT（日本英語検定協会）370 点以上 ○ ケンブリッジ英語検定（一般財団法人日本ケンブリッジ英語検定機構）135 点以上 <p>法学部・現代教養学部のみ</p> <p>[情報処理関連分野] ○ ICT プロフィシエンシー検定（ICT プロフィシエンシー検定協会）3 級以上</p> <p>[ビジネス系検定分野] ○ 日本語ワープロ検定（日本情報処理検定協会）1 級以上</p> <p>[英語検定分野]</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ GTEC（ベネッセコーポレーション）3 技能版 450 点以上または 4 技能版 690 点以上 ○ TOEIC（一般財団法人国際ビジネスコミュニケーション協会）400 点以上または TOEIC Bridge（一般財団法人国際ビジネスコミュニケーション協会）70 点以上 <p>[法学検定分野] ○ 法学検定（日弁連法務研究財団）ベーシック（基礎）</p> <p>[歴史検定分野] ○ 歴史能力検定（歴史能力検定協会）日本史または世界史 3 級以上</p> <p>[漢字検定分野] ○ 日本漢字能力検定（日本漢字能力検定協会）準 2 級以上</p> <p>[日本語検定分野] ○ 日本語検定（日本語検定委員会）2 級以上</p> <p>[時事検定分野] ○ ニュース時事能力検定（日本ニュース時事能力検定協会）3 級以上</p>
スポーツ	都道府県以上の大会において正選手として出場し、4位以内の成績を収めた者
文化	都道府県レベル以上のコンクール・展覧会等において優秀な成績を収めた者

「面接審査」について：高校時代の様々な経験や活動の成果とともに、大学入学後の目標や将来の進路の実現に役立つ学生生活を送ろうとする意識・意欲およびその能力を評価します。

<面接方法>

受験生 1～3 名に対して面接官 2 名による約 20 分間の面接とします。

■ 入学前教育

大学入学後の学びに向かうモチベーションを高めると共に、大学生としての課題や目的を発見できるよう入学手続完了者には「入学前教育」を実施します。

※ 実施時期は令和 5 年 1 月～3 月を予定しています。詳細は本学よりご案内します。

学校推薦型選抜入試 < 特待生 >

※本学公募制、指定校、付属校との併願可。
(ただし、同一学部のみ)

■ 日程

出願期間 * 郵送必着	試験日	合格発表	入学手続期間 * 郵送必着
11月 1日(火) ~ 11月10日(木)	11月19日(土)	12月 1日(木)	12月 1日(木) ~ 12月16日(金)

■ 出願要件

1. 日本の高等学校（中等教育学校の後期課程を含む）を令和5年3月卒業見込みの者で、本学を第一志望とし出身学校長の推薦を受けることができる者。（**専願**）
2. 全体の学習成績の状況が3.5以上の者。
※ 学習成績については、第3学年1学期（2学期制にあつては前期）までのものとします。

■ 出願書類

1. 志願確認票
2. 活動報告書（本学HPよりダウンロード、A4サイズ）
3. 出身学校調査書
4. 出身学校長推薦書（本学HPよりダウンロード、A4サイズ）
5. 証明書類〈賞状等のコピー〉（A4サイズ、該当者のみ）

■ 入学検定料

- 35,000円
- ※ 本学の学校推薦型選抜入試（公募制、指定校、付属校）を併願する場合は45,000円（一括出願のみ有効）

※ 本学の学校推薦型選抜入試（公募制、指定校、付属校）と併願する場合、「活動報告書」、「出身学校調査書」、「出身学校長推薦書」等はそれぞれ1通で結構です。「志願確認票」はすべて印刷し、同封してください。

■ 選抜方法

「小論文」と「面接審査」および「書類審査（出身学校調査書等）」の総合評価により合否判定を行います。

「小論文」について：事前に3つのテーマを本学ホームページに掲載します。

その中から試験当日に1つのテーマを出題しますので、800字程度で論述。

「面接審査」について：高校時代の様々な経験や活動の成果とともに、大学入学後の目標や将来の進路の実現に役立つ学生生活を送ろうとする意識・意欲およびその能力を評価します。

<面接方法>

受験生1～3名に対して面接官2名による約20分間の面接とします。

「書類審査」について：本学の基準により、活動報告書、学習成績の状況、出身学校調査書等への記載内容をそれぞれ点数化します。

対象書類	該当項目	評価対象
調査書	特別活動の記録	学内で委員長・部長などの指導的役割を1年間以上果たした者
	指導上参考となる諸事項	部活動、ボランティア活動、取得資格等
	資格	3級以上に相当する資格（主催団体・種目は問いません）
	スポーツ	都道府県大会等における成績
	文化	コンクール・展覧会等における成績
	ボランティア	具体的な活動内容
	その他	その他記載された内容

下記の項目に該当する場合は証明書（賞状等のコピー）をA4サイズにコピーし添付してください。

該当項目	評価対象
資格 ・ 検定	<p>3 学部共通</p> <p>[簿記検定分野]</p> <ul style="list-style-type: none"> 簿記検定（日本商工会議所）3級以上 簿記実務検定（全国商業高等学校協会）2級以上 簿記能力検定（全国経理教育協会）2級以上 <p>[情報処理関連分野]</p> <ul style="list-style-type: none"> 情報処理検定（全国商業高等学校協会）2級以上 情報技術検定（全国工業高等学校長協会）2級以上 ITパスポート試験（情報処理推進機構）合格 基本情報技術者試験（情報処理推進機構）合格 パソコン利用技術検定（全国工業高等学校長協会）2級以上 <p>[ビジネス系検定分野]</p> <ul style="list-style-type: none"> ビジネス実務法務検定（東京商工会議所）3級以上 リテールマーケティング（販売士）検定（日本商工会議所）3級以上 商業経済検定（全国商業高等学校協会）2級以上 ビジネス文書実務検定（全国商業高等学校協会）2級以上 秘書技能検定（実務技能検定協会）2級以上 <p>[英語検定分野]</p> <ul style="list-style-type: none"> 実用英語技能検定（日本英語検定協会）準2級以上 英語検定（全国商業高等学校協会）2級以上 TOEFL iBT（一般社団法人CIEE国際教育交換協議会）36点以上 国際連合公用英語検定（日本国際連合協会）C級以上
	<p>商学部のみ</p> <p>[情報処理関連分野]</p> <ul style="list-style-type: none"> ICTプロフィシエンシー検定（ICTプロフィシエンシー検定協会）準2級以上 <p>[ビジネス系検定分野]</p> <ul style="list-style-type: none"> 日本語ワープロ検定（日本情報処理検定協会）2級以上 <p>[英語検定分野]</p> <ul style="list-style-type: none"> GTEC（ベネッセコーポレーション）4技能版 900点以上 TOEIC L&R（一般財団法人国際ビジネスコミュニケーション協会）400点以上または TOEIC S&W（一般財団法人国際ビジネスコミュニケーション協会）200点以上 IELTS（日本英語検定協会）3.5以上 TEAP（日本英語検定協会）200点以上 TEAP CBT（日本英語検定協会）370点以上 ケンブリッジ英語検定（一般財団法人日本ケンブリッジ英語検定機構）135点以上
	<p>法学部・現代教養学部のみ</p> <p>[情報処理関連分野]</p> <ul style="list-style-type: none"> ICTプロフィシエンシー検定（ICTプロフィシエンシー検定協会）3級以上 <p>[ビジネス系検定分野]</p> <ul style="list-style-type: none"> 日本語ワープロ検定（日本情報処理検定協会）1級以上 <p>[英語検定分野]</p> <ul style="list-style-type: none"> GTEC（ベネッセコーポレーション）3技能版 450点以上または4技能版 690点以上 TOEIC（一般財団法人国際ビジネスコミュニケーション協会）400点以上または TOEIC Bridge（一般財団法人国際ビジネスコミュニケーション協会）70点以上 <p>[法学検定分野]</p> <ul style="list-style-type: none"> 法学検定（日弁連法務研究財団）ベーシック（基礎） <p>[歴史検定分野]</p> <ul style="list-style-type: none"> 歴史能力検定（歴史能力検定協会）日本史または世界史 3級以上 <p>[漢字検定分野]</p> <ul style="list-style-type: none"> 日本漢字能力検定（日本漢字能力検定協会）準2級以上 <p>[日本語検定分野]</p> <ul style="list-style-type: none"> 日本語検定（日本語検定委員会）2級以上 <p>[時事検定分野]</p> <ul style="list-style-type: none"> ニュース時事能力検定（日本ニュース時事能力検定協会）3級以上
スポーツ	都道府県以上の大会において正選手として出場し、4位以内の成績を収めた者
文化	都道府県レベル以上のコンクール・展覧会等において優秀な成績を収めた者

■ 特待生制度 合格者へ次の①～④いずれかの特典を付与します。

① 第2種特待生+

入学金、年間授業料 計 100 万円納入免除



本学アクティブセンターの資格取得講座のうち希望の2講座を無料で受けられる権利を付与。講座無料の権利は4年間有効。

② 第2種特待生

入学金、年間授業料 計 100 万円納入免除

③ 第3種特待生+

入学金、前期授業料 計 65 万円納入免除



本学アクティブセンターの資格取得講座のうち希望の2講座を無料で受けられる権利を付与。講座無料の権利は4年間有効。

④ 第3種特待生

入学金、前期授業料 計 65 万円納入免除

■ 入学前教育

大学入学後の学びに向かうモチベーションを高めると共に、大学生としての課題や目的を発見できるよう入学手続完了者には「入学前教育」を実施します。

※ 実施時期は令和5年1月～3月を予定しています。詳細は本学よりご案内します。

学校推薦型選抜入試 < 指定校 >

※本学特待生との併願可(ただし、同一学部のみ)

■ 日程

出願期間 * 郵送必着	試験日	合格発表	入学手続期間 * 郵送必着
11月 1日(火) ~ 11月10日(木)	11月19日(土)	12月 1日(木)	12月 1日(木) ~ 12月16日(金)

■ 出願要件

各指定校に個別通知。(専願)

※出願には各学校へ通知している「認証コード」の入力が必要です。

■ 出願書類

1. 志願確認票
2. 活動報告書(本学HPよりダウンロード、A4サイズ)
3. 出身学校調査書
4. 出身学校長推薦書(指定校専用)

※ 本学の学校推薦型選抜入試(特待生)と併願する場合、「活動報告書」、「出身学校調査書」、「出身学校長推薦書」等はそれぞれ1通で結構です。「志願確認票」はすべて印刷し、同封してください。

■ 入学検定料

35,000円

※ 本学の学校推薦型選抜入試(特待生)を併願する場合は45,000円(一括出願のみ有効)

■ 選抜方法

「書類審査(出身学校調査書等)」および「面接」による総合評価により合否判定を行います。

「面接審査」について：高校時代の様々な経験や活動の成果とともに、大学入学後の目標や将来の進路の実現に役立つ学生生活を送ろうとする意識・意欲およびその能力を評価します。

<面接方法>

受験生3~5名に対して面接官2名による約20分間の面接とします。

■ 入学前教育

大学入学後の学びに向かうモチベーションを高めると共に、大学生としての課題や目的を発見できるよう入学前教育を実施します。

※ 実施時期は令和5年1月~3月を予定しています。詳細は本学よりご案内します。

一般選抜入試 < 1期・3科目判定／2科目判定 >

■ 日程

出願期間 * 郵送必着	試験日	合格発表	入学手続期間 * 郵送必着
12月15日(木) ~ 1月19日(木)	< A 日程 > 1月30日(月) < B 日程 > 1月31日(火)	2月8日(水)	2月8日(水) ~ 2月20日(月)

試験日 当日のスケジュール

試験日	集合時刻	筆記試験		
< A 日程 > 1月30日(月) < B 日程 > 1月31日(火)	9:30	外国語 10:00 ~ 11:00	国語 11:35 ~ 12:35	選択科目 13:45 ~ 14:45

※ 志願者数に応じて集合時刻の変更もあります。受験票にてご確認ください。

■ 出願要件

本要項共通事項 (P. 2) に記載されている「出願資格」の (1) ~ (8) のいずれかに該当する者。

■ 出願書類

1. 志願確認票
2. 出身学校調査書 ※1 ※2

■ 入学検定料

35,000 円 ※3

※1 学部の併願および複数回受験する場合、「出身学校調査書」は1通で結構です。「志願確認票」はすべて印刷し、同封してください。

※2 高等学校卒業程度認定試験(大検含む)の合格者は、合格成績証明書(厳封されたもの)を提出してください。

※3 複数回受験する場合、入学検定料が減額されます。ただし、この減額制度は一括して出願した場合のみ有効となります。詳細は本要項 P. 24 にてご確認ください。

■ 選抜方法 ※出題科目・教科については本要項 P.22 にてご確認ください。

< 3科目判定 >

3科目試験(A日程・B日程)における外国語、国語、選択科目の総合得点上位者より合格者を決定します(3科目を受験しなかった場合は、合否判定対象外とします)。なお、3科目判定において同一学部を併願している場合は、A日程・B日程いずれかの高い総合得点のみを有効とし合否判定の対象とします。

< 2科目判定 >

3科目試験(A日程・B日程)における外国語、国語、選択科目より得点上位2科目の合計得点から合格者を決定します(3科目を受験しなかった場合は、合否判定対象外とします)。なお、2科目判定において同一学部を併願している場合は、A日程・B日程いずれかの高い総合得点のみを有効とし合否判定の対象とします。

※ 商業、情報はA日程のみの設定となります。

※ 一般選抜入試(1期)における出身学校調査書等の取り扱いについては参考程度とします。

一般選抜入試 < 2期・3科目判定／2科目判定 >

■ 日程

出願期間 * 郵送必着	試験日	合格発表	入学手続期間 * 郵送必着
1月20日(金) ~ 2月16日(木)	2月25日(土)	3月3日(金)	3月3日(金) ~ 3月15日(水)

■ 試験当日のスケジュール

試験日	集合時刻	筆記試験		
2月25日(土)	9:30	外国語 10:00 ~ 11:00	国語 11:35 ~ 12:35	選択科目 13:45 ~ 14:45

※ 志願者数に応じて集合時刻の変更もあります。受験票にてご確認ください。

■ 出願要件

本要項共通事項 (P. 2) に記載されている「出願資格」の (1) ~ (8) のいずれかに該当する者。

■ 出願書類

1. 志願確認票
2. 出身学校調査書 ※1 ※2

■ 入学検定料

35,000 円 ※3

※1 学部の併願および複数回受験する場合、「出身学校調査書」は1通で結構です。「志願確認票」はすべて印刷し、同封してください。

※2 高等学校卒業程度認定試験(大検含む)の合格者は、合格成績証明書(厳封されたもの)を提出してください。

※3 複数回受験する場合、入学検定料が減額されます。ただし、この減額制度は一括して出願した場合のみ有効となります。詳細は本要項 P. 24 にてご確認ください。

■ 選抜方法 ※出題科目・教科については本要項 P.22 にてご確認ください。

< 3科目判定 >

3科目試験における外国語、国語、選択科目の総合得点上位者より合格者を決定します(3科目を受験しなかった場合は、合否判定対象外とします)。

< 2科目判定 >

3科目試験における外国語、国語、選択科目より得点上位2科目の合計得点から合格者を決定します(3科目を受験しなかった場合は、合否判定対象外とします)。

※ 一般選抜入試(2期)における出身学校調査書等の取り扱いについては参考程度とします。

一般選抜入試 < 3期・自由選択試験 >

■ 日程

出願期間 * 郵送必着	試験日	合格発表	入学手続期間 * 郵送必着
2月17日(金) ~ 3月13日(月)	3月18日(土)	3月19日(日)	3月19日(日) ~ 3月24日(金)

■ 試験当日のスケジュール

試験日	集合時刻	筆記試験
3月18日(土)	9:30	自由選択 10:00 ~ 11:30

※ 志願者数に応じて集合時刻の変更もあります。受験票にてご確認ください。

■ 出願要件

本要項共通事項 (P. 2) に記載されている「出願資格」の (1) ~ (8) のいずれかに該当する者。

■ 出願書類

1. 志願確認票
2. 出身学校調査書 ※1 ※2

■ 入学検定料

35,000 円 ※3

- ※1 学部の併願および複数回受験する場合、「出身学校調査書」は1通で結構です。「志願確認票」はすべて印刷し、同封してください。
- ※2 高等学校卒業程度認定試験(大検含む)の合格者は、合格成績証明書(厳封されたもの)を提出してください。
- ※3 複数回受験する場合、入学検定料が減額されます。ただし、この減額制度は一括して出願した場合のみ有効となります。詳細は本要項 P. 24 にてご確認ください。

■ 選抜方法 ※出題科目・教科については本要項 P.22 にてご確認ください。

< 自由選択試験 >

解答した 50 問について、得点上位者より合格者を決定します。

※ 一般選抜入試(3期)における出身学校調査書等の取り扱いについては参考程度とします。

一般選抜入試の出題教科・科目について

■ 一般選抜 1 期 < 3 科目判定 / 2 科目判定 >

時間	教科	出題科目	選択の必須	備考
10:00 ~ 11:00	外国語	「コミュニケーション英語Ⅰ（リスニングを除く）」	必須	
11:35 ~ 12:35	国語	「国語総合（古文・漢文を除く）」	必須	
13:45 ~ 14:45	地理歴史	「世界史B」	8科目より 1科目選択 (B日程の場合 は6科目より 1科目選択)	
		「日本史B」		
		『地理A、地理B』		
	公民	「現代社会」		
		「政治・経済」		
	数学	『数学Ⅰ、数学A』		
	商業	「簿記（工業簿記は含まない）」		A日程のみ
情報	『社会と情報、情報の科学』	A日程のみ		

※ 各科目の最高点は100点とし、総合得点は3科目判定の場合300点、2科目判定の場合200点とします。

※ 地理の出題はA・B共通範囲、情報の出題は社会と情報、情報の科学の共通範囲とします。

※ 試験時間は各科目60分間、解答方法はマーク方式です。

※ 簿記においては計算機能のみの電卓、そろばんの使用を可とします。（携帯電話、電子辞書等は不可）

■ 一般選抜 2 期 < 3 科目判定 / 2 科目判定 >

時間	教科	出題科目	選択の必須	備考
10:00 ~ 11:00	外国語	「コミュニケーション英語Ⅰ（リスニングを除く）」	必須	
11:35 ~ 12:35	国語	「国語総合（古文・漢文を除く）」	必須	
13:45 ~ 14:45	地理歴史	「世界史B」	6科目より 1科目選択	
		「日本史B」		
		『地理A、地理B』		
	公民	「現代社会」		
		「政治・経済」		
	数学	『数学Ⅰ、数学A』		

※ 各科目の最高点は100点とし、総合得点は3科目判定の場合300点、2科目判定の場合200点とします。

※ 地理の出題はA・B共通範囲とします。

※ 試験時間は各科目60分間、解答方法はマーク方式です。

■ 一般選抜 3 期 < 自由選択試験 >

時間	教科	出題科目	出題数	備考
10:00 ~ 11:30	外国語	「コミュニケーション英語Ⅰ（リスニングを除く）」	各20問 計120問	50問を 選択解答
	国語	「国語総合（古文・漢文を除く）」		
	地理歴史	「世界史B」		
		「日本史B」		
	公民	「政治・経済」		
	数学	『数学Ⅰ、数学A』		

※ 配点は各設問2点とし、最高点は100点（2点×50問）とします。

※ 試験時間は90分間、解答方法はマーク方式です。

※ 51問以上解答した場合、減点となります。

一般選抜入試 大学入学共通テスト利用 < 1期/2期/3期 >

■ 日程

	出願期間 * 郵送必着	試験日	合格発表	入学手続期間 * 郵送必着
1期	12月15日(木) ~ 1月19日(木)	大学入学共通 テスト試験日 1月14日(土) 1月15日(日)	2月8日(水)	2月8日(水) ~ 2月20日(月)
2期	1月20日(金) ~ 2月16日(木)		2月24日(金)	2月24日(金) ~ 3月8日(水)
3期	2月17日(金) ~ 3月2日(木)		3月10日(金)	3月10日(金) ~ 3月17日(金)

※ 令和5年1月14日(土)・15日(日)の大学入学共通テストの成績を利用した選抜で、本学独自の個別学力検査は課しません。

■ 出願要件

本要項共通事項(P.2)に記載されている「出願資格」の(1)～(8)のいずれかに該当する者。

■ 出願書類

1. 志願確認票
2. 出身学校調査書 ※1 ※2

■ 入学検定料

10,000円 ※3

※1 学部の併願および複数回受験する場合、「出身学校調査書」は1通で結構です。「志願確認票」はすべて印刷し、同封してください。

※2 高等学校卒業程度認定試験(大検含む)の合格者は、合格成績証明書(厳封されたもの)を提出してください。

※3 複数回受験する場合、入学検定料が減額されます。詳細は本要項P.24にて確認してください。

■ 選抜方法

令和5年度大学入学共通テストの出題教科・科目のうち、本学が指定する教科・科目についての総合得点上位者より合格者を決定します。(本学が指定する科目を受験しなかった場合は、合否判定対象外とします)。

■ 出題教科・科目

教科	出題科目	1期 3科目判定	1期 2科目判定	2期	3期	備考
国語	『国語』	必須	必須	必須		<ul style="list-style-type: none"> ●『国語』においては近代以降の文章のみ利用 ●『英語』においてはリスニングの成績は利用しない
外国語	『英語』	必須				
地理歴史・ 公民	「世界史B」 「日本史B」「地理A」 「地理B」「現代社会」 「政治・経済」	1教科 1科目	1教科 1科目	1教科 1科目		
数学	「数学I」 『数学I・数学A』 『簿記・会計』 『情報関係基礎』					

※ 各科目の最高点は100点とします。

< 1期・3科目判定/300満点 >

「地理歴史・公民」「数学」について、2教科・科目以上受験した場合は高得点の1教科・科目を合否判定に使用

< 1期・2科目判定/200満点 >

「外国語」「地理歴史・公民」「数学」について、2教科・科目以上受験した場合は高得点の1教科・科目を合否判定に使用

< 2期・2科目判定/200満点 >

「外国語」「地理歴史・公民」「数学」について、2教科・科目以上受験した場合は高得点の1教科・科目を合否判定に使用

< 3期・2科目判定/200満点 >

3教科・科目以上受験した場合は高得点の2教科・科目を合否判定に使用

一般選抜入試(大学入学共通テスト利用含む)の併願について

一般選抜入試(大学入学共通テスト利用含む)は最大3学部の併願が可能です。

各選抜区分の併願方法は以下のとおりです。

■ 一般選抜入試

1期	A日程	3科目判定	商・法・現代教養 から選択	2日間で 最大 12 併願が可能 1つの試験に対して入学検定料 35,000円 2つ目以降の入学検定料は1併願ごとに+10,000円 ※ただし、一括出願した場合のみ有効
		2科目判定		
	B日程	3科目判定		
		2科目判定		
2期	3科目判定		商・法・現代教養 から選択	最大 6 併願が可能 1つの試験に対して入学検定料 35,000円 2つ目以降の入学検定料は1併願ごとに+10,000円 ※ただし、一括出願した場合のみ有効
	2科目判定			
3期	自由選択試験		商・法・現代教養 から選択	最大 3 併願が可能 1つの試験に対して入学検定料 35,000円 2つ目以降の入学検定料は1併願ごとに+10,000円 ※ただし、一括出願した場合のみ有効

一般選抜入試

■ 一般選抜入試 大学入学共通テスト利用

複数回受験する場合、2回目以降は入学検定料がそれぞれ5,000円となります。

1期	3科目判定	商・法・現代教養 から選択	最大 6 併願が可能 1つの試験に対して入学検定料 10,000円 2つ目以降の入学検定料は1併願ごとに+5,000円
	2科目判定		
2期 ・ 3期	商・法・現代教養 から選択		最大 3 併願が可能 1つの試験に対して入学検定料 10,000円 (1期または2期出願済みの方は5,000円) 2つ目以降の入学検定料は1併願ごとに+5,000円

共通テスト利用

特別選抜入試 < 卒業生子女 >

■ 日程

出願期間 * 郵送必着	試験日	合格発表	入学手続期間 * 郵送必着
11月18日(金) ~ 12月 2日(金)	12月10日(土)	12月20日(火)	12月20日(火) ~ 1月10日(火)

■ 出願要件

1. 本学を卒業した者の子女であること。
2. 日本の高等学校（中等教育学校の後期課程を含む）を令和4年3月に卒業した者および令和5年3月卒業見込みの者で本学への入学を第一志望としている者。（専願）

■ 出願書類

1. 志願確認票
2. 出身学校調査書
3. 志望動機（本学 HP よりダウンロード）
※ 400 字以内で記述
※ ボールペンで自筆記入（消せるボールペン不可）
4. 父または母が、本学を卒業したことが証明できる書類（卒業証明書等）
5. 親子であることが証明できる書類（住民票等）

■ 入学検定料

35,000 円

■ 選抜方法

「書類審査（出身学校調査書等）」および「面接審査」との総合評価により合否判定を行います。

■ 入学者への特典

本学を卒業した者の子女は、入学金（30万円）の減免制度があります。

■ 入学前教育

大学入学後の学びに向かうモチベーションを高めると共に、大学生としての課題や目的を発見できるよう入学手続完了者には「入学前教育」を実施します。

※ 実施時期は令和5年1月～3月を予定しています。詳細は本学よりご案内します。

特別選抜入試 < 帰国子女試験 >

■ 日程

出願期間 * 郵送必着	試験日	合格発表	入学手続期間 * 郵送必着
11月18日(金) ~ 12月 2日(金)	12月10日(土)	12月20日(火)	12月20日(火) ~ 1月10日(火)

■ 出願要件

日本の国籍を有し、保護者の海外在留にともなって外国の教育を受け、次のいずれかに該当する者。

- ① 外国において2年以上継続して正規の教育制度に基づく学校教育を受け、その課程を修了見込みの者、または修了後2年未満の者。
- ② 外国において2年以上継続して正規の教育制度に基づく学校教育を受け、日本の高等学校に編入後1年未満で卒業見込みの者。
- ③ 国際バカロレア (IB) 資格、バカロレア資格またはアビトゥア資格等を有する者で、令和5年4月1日までに満18歳に達する者。

※外国に設置された学校で日本の学校教育法に準拠した教育を施している学校に在学した場合、その期間は外国において教育を受けたこととみなしません。

※この制度による本学への受験は1回限りとします。

■ 出願書類

1. 志願確認票
2. 自己PR (本学 HP よりダウンロード)
 - ※ 日本語で、800 字程度で記述
 - ※ ボールペンで自筆記入 (消せるボールペン不可)
3. 証明書類 (外国語のものは日本語訳も提出してください)
 - ・ 出願要件①の場合
外国での2年以上の在籍が証明できる成績証明書および修了 (見込み) 証明書。
 - ・ 出願要件②の場合
外国での2年以上の在籍が証明できる成績証明書および日本の高等学校の調査書。
 - ・ 出願要件③の場合
〈国際バカロレア資格〉IB 最終試験 6 科目の成績証明書および DIPLOMA の写し。
〈バカロレア資格〉成績証明書および資格証明書の写し。
〈アビトゥア資格〉アビトゥア最終試験 4 科目の成績証明書およびアビトゥア資格証明書の写し。
4. 保護者の「海外在留証明書」

■ 入学検定料

35,000 円

■ 選抜方法

「書類審査」および「面接審査」との総合評価により合否判定を行います。

特別選抜入試 < 編入学試験 >

■ 日程

出願期間 * 郵送必着	試験日	合格発表	入学手続期間 * 郵送必着
11月18日(金) ~ 12月 2日(金)	12月10日(土)	12月20日(火)	12月20日(火) ~ 1月10日(火)

■ 出願要件

次のいずれかに該当する者。

1. 大学を卒業した者および2年次修了（見込み）の者。
2. 短期大学を卒業した者および令和5年3月卒業見込みの者。
3. 専修学校専門課程を修了した者および令和5年3月修了見込みの者。
（修業年限が2年以上であり、課程の修了に必要な総授業時数が1,700時間以上であること）

■ 出願書類

1. 志願確認票
2. 事前課題小論文（本学HPよりダウンロード）
 - ※ 本学HP掲載の複数のテーマの中から1つを選択し、800字程度で論述。
 - ※ ボールペンで自筆記入（消せるボールペン不可）
3. 卒業証明書または修了証明書
 - ※ 在学中の者は、卒業見込証明書または修了見込証明書を提出してください。
 - ※ 大学2年次修了（見込み）の者は、在学証明書に代えることも可能です。
 - ※ 卒業（修了）見込証明書または在学証明書を提出した場合、卒業（修了）証明書の提出が必要となります。
 - ※ 専修学校専門課程を修了した者および令和5年3月修了見込みの者は、課程の修業年限2年以上であり、修了に必要な総授業時数が1,700時間以上であることを証明する書類も併せて提出してください。
4. 単位修得証明書
 - ※ 在学中の者は、当該制度の履修内容が確認できる書類（履修証明書等）も併せて提出してください。

■ 入学検定料

35,000円

■ 編入学年

原則として3年次（認定される単位数によっては2年次の場合もあります）

■ 選抜方法

「書類審査」および「面接審査」との総合評価により合否判定を行います。

商学部商学科の教育理念と3つのポリシー

教育理念

公正な社会観と倫理観の涵養をめざし、徹底した少数教育を通じて実力と創造力をそなえた有能な社会人を育成することを目的とする。

本学は、単なる知識の伝達ではなく、人間を基調とした全人格の形成を求め「公正な社会観と倫理観の涵養をめざし、徹底した少数教育を通じて実力と創造力をそなえた有能な社会人の育成」を目的としています。時代が大きく変わろうとしている今、社会も、そして大学自体も変わっていかなくてはなりません。その様な状況のもと、教育理念という普遍的なテーマをベースに、高度に多様化していく時代に対応すべく、より具体的に進化した教育プログラムを構築し、学生の個性や可能性を大きく伸ばしていくことを教育の原点としています。

ディプロマ・ポリシー（学位授与の方針）

中央学院大学商学部は、大学建学の精神である「公正な社会観と倫理観の涵養」を根幹とし、「実力と創造力をそなえた有能な社会人の育成」という学部の教育理念に基づき、教養教育と商学の専門教育を通して、社会において活躍できる有為な人材の育成を目指しています。本学に定める期間在籍して、以下の1～3の力を習得し、すべての「必修科目」を含めて126単位以上修得した学生に、学士（商学）の学位を授与します。

1. 人文・自然・社会科学、語学など幅広い教養
文化・社会・自然を幅広く理解し、異文化を深く理解するとともに、普遍的に求められる公正な倫理観を身につける。
2. 商学・経済学・経営学・会計学など専門知識
商学の専門知識および商学に関する理論的・実証的研究成果の基礎を修得するとともに、ビジネスに携わるうえで必須の専門的な数量的スキルや情報リテラシーを身につける。
3. 幅広い教養と専門的知識に基づいた判断力で社会に貢献しようとする姿勢
幅広い教養と専門的知識を基に、理論的思考力、課題解決力、コミュニケーションスキルを高め、社会の一員としての責任を果たし社会に貢献しようとする姿勢を身につける。

カリキュラム・ポリシー（教育課程編成・実施の方針）

教育課程編成・教育内容

中央学院大学商学部は、ディプロマ・ポリシーに基づいて以下のように教育課程の編成をおこないます。

1. 人文・自然系列科目を通じて、文化・社会・自然を幅広く理解し、異文化に対する理解を深め、倫理観を醸成できるような教育の編成をおこないます。
2. 日本語科目、外国語、体育科目を必修科目とすることにより、コミュニケーションスキルを高め、積極的に他者や異文化を理解しようとする姿勢を身につけられるような教育の編成をおこないます。
3. ゼミナール教育等を通じて、自ら課題に取り組む姿勢を身につけ、就業意欲を高めるとともに、社会に貢献できる力を修得させる取り組みをおこなうための教育の編成をおこないます。
4. 情報関連科目を必修科目とすることによりビジネスに不可欠の情報リテラシーを身につけられるようにし、商学系列共通選択科目の履修を通じて、商学の専門知識及び商学に関する理論的・実証的研究成果の基礎を修得できる教育の編成をおこないます。
5. 下記の7コースの履修を通じて、卒業後の希望進路に応じた知識、能力を修得できるようにするためコース毎に体系的で段階的な科目配置をおこなっています。
 1. 商学総合コースは、オールラウンドなビジネスパーソンとして幅広いフィールドで活用できる、商学・経済・経営・会計の分野を横断する知識を修得できる教育課程を編成します。
 2. 経営コースは、企業経営の専門家に必要な、経営者・企業管理者として必要なスキルを修得できる教育課程を編成します。
 3. 国際ビジネスコースは、グローバル・ビジネスの専門家に必要な、国際的な企業情報や商取引の知識を習得できる教育課程を編成します。
 4. 会計コースは、財務の専門家に必要な、簿記会計や法人税務の知識を修得できる教育課程を編成します。
 5. 経済コースは、企業経営、財政、経済政策など、企業の即戦力となるために必要な経済学の知識をその基礎から修得できる教育課程を編成します。
 6. 情報コースは、情報管理の専門家に必要な、ビジネス界で求められるIT技術とその活用法を修得できる教育課程を編成します。
 7. スポーツキャリアコースは、スポーツに関わる様々なフィールドで活躍できる人材に必要な、商学・スポーツ学に関する知識を修得できる教育課程を編成します。
6. 卒業後教員を希望する者に対応して、主として商学に関連する各種の教育職員免許状を取得できる授業科目を編成しています。

教育方法・学習成果の評価

Semester制度のもと、1・2年次は、必修科目である基礎教育科目と外国語科目、保健体育科目を中心に構成されています。基礎教育科目は、商学部での学びをより充実させるために必要な技能や知識の修得のために設置されています。また自ら学習計画を立て、主体的な学びが実践できるようにする観点から、1年次に、初年次導入教育の役割を担う「プロゼミナール」を必修科目として設けています。「演習」科目は、2年次から4年次まで設けて専門的な分野の修学を行います。

商学に関連する資格取得目的を目指す学生は、アクティブ・センター（生涯学習センター）で資格取得講座を履修することができます。講座によっては商学部の単位が認定されますし、資格を取得することによって受講料の優待・特待制度を設けています。

Semester制は、4月開講の前期の春 Semester、10月開講の後期の秋 Semester からなります。授業は一回90分、15回の授業の後、定期試験を実施し、学習成果を評価していますが、教科によっては、レポートの出来ばえあるいは体育関係科目のように毎回の授業内で評価する科目もあります。いずれも学習成果の評価は、厳正に行っています。

アドミッション・ポリシー（入学者受入れの方針）

1. 求める入学者像

商学部は、建学の精神である「公正な社会観と倫理観の涵養」の理念の下、学部の教育理念である「実力と創造力をそなえた有能な社会人の育成」を目指します。このような有能な社会人を育成するために、次のような入学者を求めます。

1. 高等学校までの学修により、人文、自然、社会、言語、スポーツなど幅広い分野・領域に関心があり、それらをより深く理解したいという意欲がある。
2. 商学・経済学・経営学・会計学などに関心があり、それらの専門知識を修得したいという意欲がある。
3. 幅広い教養と商学などの専門知識を身につけ、それらを基に身近な地域から世界まで広く社会に貢献したいと考えている。
4. 幅広い教養と商学などの専門知識を身につけるために必要な「学力の3要素」（「知識・技能」、「思考力・判断力・表現力」、「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」）の基礎を有している。

2. 入学者選抜の基本方針

商学部では、「求める入学者像」に合致する入学者を選抜するために、次の入学者選抜を実施します。

1. 総合型選抜：書類審査、面接などを中心とする選抜。
2. 学校推薦型選抜：書類審査、面接、小論文などを中心とする選抜。
3. 一般選抜：大学独自の学力試験、大学入学共通テストなどを中心とする選抜。

法学部法学科の教育理念と3つのポリシー

教育理念

人権感覚の育成と共生意識の確立とをめざし、専門教育と人間教育のバランスのとれた全人教育を施すことにより、法的素養と良識とを備えた有能な社会人を育成することを目的とする。

ディプロマ・ポリシー（学位授与の方針）

法学部とは、法や政治・行政に関する専門的・体系的な研究・教育を通じて現代社会への理解を深めること、および、その学習成果を活かして社会の様々な分野で活躍できる人材を育成することを目的とする学部です。

1. 本学部における人材育成方針

現代社会は、日々複雑化・高度化し、またグローバル化と相まって価値観の多様化も進み、従来の社会であれば通用していた慣習、常識および合意に基づく社会運営が限界を示してきています。こうした中で、社会共通のルールとしての法はより重要性を増しています。しかし、法の機能を過信し、人間を正面から見つめようとしなければそれは本末転倒であり、他者に対する共感や理解、現代社会成立の経緯や実情を踏まえて法を見つめる、バランス感覚を備えた人材こそが求められています。

本学部は、本学建学の精神である「公正な社会観と倫理観の涵養」および法学部の教育理念である「人権感覚の育成と共生意識の確立」を踏まえ、教養教育と専門教育を融合させた全人教育を実践することにより、上記のような人材の育成に努めています。

2. 卒業時に期待される能力

上で述べた目的および方針に照らし、本学部を卒業する際に学生に期待される能力は以下の通りです。

- (1) 法学部の専門科目（法学系科目、政治学・行政学系科目）および各コース独自の科目に関する基本的かつ体系的な知識
- (2) 幅広い教養やコミュニケーション・スキル、数量的スキル、情報リテラシー、自己管理能力、論理的思考力、問題対応力など、生活のあらゆる場面で必要とされる能力
- (3) チームワーク、リーダーシップ、倫理観、市民としての社会的責任、生涯学習への関心・理解など社会の一員としての態度・指向性
- (4) 新たな課題を発見し、それを解決する能力

よって、成績評価・卒業判定は、これらをバランスよく身につけたか否かを考慮しつつ行うこととなります。

3. 卒業要件

編入学などの例外的な場合を除いて、本学部にて4年間以上在籍し、所属するコースの卒業所要単位表に従って127単位以上を修得することにより卒業が認定され、学士（法学）の学位が授与されます。

カリキュラム・ポリシー（教育課程編成・実施の方針）

本学部は、本学の建学の精神と法学部の教育理念を融和させ、それらを実際の教育に反映すべく、専門科目（法学系科目、政治学・行政学系科目）、教養系科目、外国語科目、日本語科目、情報処理科目、体育系科目などからなるカリキュラムを編成しています。その中核となるのは、法学系科目と政治学・行政学系科目、そして各コースの必修科目・選択必修科目です。

1. 公務員養成の重視

本学部では、学部設置以来、有能な公務員（警察官・消防官・自治体職員・教員など）の養成を学部全体の方針としており、公務員養成のための専門科目やその他の関連講座を開講しています。

2. 多様なコース教育

その一方で、学生の多様な学習ニーズに応えるとともに、公務員に限らず多様な人材を社会に輩出できるようにするため、本学部は次のような5つのコースを用意しています。

- (1) 司法コース
- (2) 行政コース
- (3) ビジネスキャリアコース
- (4) フィールドスタディーズコース
- (5) スポーツシステムコース

各コースは、法学部の基本的コンセプトと本学部の教育理念を共有した上で、それぞれ独自に、卒業後にふさわしい進路やそのための教育方針・教育体系を持ち（詳しい内容は大学案内等でご案内しております）、法学系科目や政治学・行政学系科目と各コース独自の必修科目・選択必修科目を組み合わせた特色あるカリキュラムを展開しています。

3. コースへの帰属

本学部の学生は、入学時から上記5コースのうちのいずれかに所属し、そのコースのカリキュラムに沿って学びます。途中で所属コースを変更する余地はありますが、基本的には入学時に選択したコースで卒業まで学ぶことにより、社会に貢献できる人材として必要な知識・能力を身につけていきます。

4. 初年次教育への取り組み

本学部では、公務員養成と多様なコース教育の出発点として、初年次教育を重視しています。

公務員養成の出発点としては、1年生を主な対象とする「公務員特別演習Ⅰ」を開設し、警察官等の公務員を希望する新入生のモチベーションを入学当初から高めるとともに、将来公務員となるために必要な能力の育成に努めています。

他方、多様なコース教育の出発点として、各コースの1年次必修科目として演習科目が開設されています（司法コース「基礎演習Ⅰ」・行政コース「基礎演習Ⅰ」・ビジネスキャリアコース「ビジネス法基礎演習Ⅰ」・フィールドスタディーズコース「調査・表現法基礎演習」・スポーツシステムコース「スポーツ学演習」）。これらの演習では、各コースの教育方針を反映して、図書館の使い方やレポートの書き方、プレゼンテーションやディベートの仕方などを学ぶとともに、他大学との合同宿泊や現地視察、学外イベントの企画運営などを通じて、これから大学で学んでいく際に必要となるスキルや考え方を学ぶ機会を新入生に提供しています。また、演習の時間を利用して就職への意識付けのための自己分析を行うなど、就職支援行事との連携も図っています。

アドミッション・ポリシー（入学者受入れの方針）

本学部では、本学の建学の精神や本学部の教育理念を理解し、それらを体現しようと努めることのできる学生を求めます。

1. 明確な目的意識

本学部では、本学部のディプロマ・ポリシーおよびカリキュラム・ポリシーを理解し、4年間の在学中に法や政治・行政に関する知識・能力、および各コースが個別に目標とする知識・能力を身につけ、社会に貢献できる人材を目指す、目的意識の高い学生を求めます。

2. 入学者選抜方法に対応した基礎的能力

本学部では、本学で実施しているそれぞれの入学者選抜方法に対応した基礎的能力（基本的なコミュニケーション力、論理的思考力、記述力、高校までの学習事項に関する基礎知識や応用力など）を備えた学生を求めます。

現代教養学部現代教養学科の教育理念と3つのポリシー

教育理念

公正な社会観と倫理観をそなえた自立した個人の育成をめざし、現代を生き抜くための教養教育を通じて、地域や社会、政治や経済との関わりの中にある自己を深く知り社会参画や社会貢献ができる市民を育成することを目的とする。

ディプロマ・ポリシー（学位授与の方針）

1. 現代社会の基底をなす多様な人間文化や異文化に対する理解を深めることによって、幅広い教養を修得し、「公正な社会観と倫理観」を身に付けている。
2. 社会における市民としての役割を認識したうえで、社会参画や社会貢献のための問題解決能力やジェネラリストとしての能力を身に付けている。
3. 現代社会をその歴史的・思想的な背景からより深く理解したうえで、激動する時代の変化に対応し、他者と協調・協働して社会を改善していく力を身に付けている。

カリキュラム・ポリシー（教育課程編成・実施の方針）

1. 「公正な社会観と倫理観」を身に付けるために、「現代社会と人間文化系」、「異文化とコミュニケーション系」という2系列4科目群からなる教育課程を編成し、幅広い教養を修得できる教育を行う。
2. ゼミナール教育等において問題解決型の実践的教育を導入し、社会における市民としての役割を認識し、自ら積極的に問題へと立ち向かう姿勢を身に付けられるような取り組みを行う。
3. 専門教育を中心に身近な地域と積極的に関わる能力を高め、グローバルな視点から現代社会をとらえる能力を身に付けられるようにするとともに、他者と協調協働できるコミュニケーション能力を身に付けられるような取り組みを行う。

アドミッション・ポリシー（入学者受入れの方針）

現代教養学部は、「公正な社会観と倫理観」をそなえた自立した個人が自己を深く知り、社会参画や社会貢献ができる市民を養成するという教育の目標を置いている。ディプロマ・ポリシー（学位授与の方針）にのっとり、次のような意欲、能力をもった者を受け入れることを入学者受入れの基本方針とする。

1. 「公正な社会観と倫理観の涵養」という本学の建学の精神を理解している。
2. 一人の市民としてどのような仕事にも通じる幅広い教養を身に付けたいという意欲、生涯を貫く豊かな教養を身に付けたいという意思をもっている。
3. 現代社会における国内外の日々の出来事に関心を持ち、マスメディアの報道などを通じて時事問題等に興味をもっている。



〒270-1196 千葉県我孫子市久寺家451

□資料請求・入試に関するお問い合わせ

TEL: 04-7183-6516 [入試広報課]

CGU

検索

koho@cgu.ac.jp